

## ちばの里山 LIFE 体験交流事業実施報告書 (1)

主催：千葉県 企画運営：NPO 法人ちば里山センター

協力：早稲田大学学生環境 NPO 環境ロドリゲス

題名	C. W. ニコル氏講演会「アフアの森づくりに学ぶ」
日時	平成 28 年 6 月 25 日 (土) 13:30~15:00
会場	フクラシア東京ステーション朝日生命大手町ビル 5F 会議室H
出席者	受講生 117 名 スタッフ 10 名
内容	13:30~15:00 C. W. ニコル氏講演会「アフアの森づくりに学ぶ」 講演と質疑応答 15:00~15:30 ちばの里山づくり体験モニターツアーの説明
報告	<p><b>【講演内容】</b></p> <p>《美しい森を作ろうと思ったきっかけ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフアの森づくりにウエールズの事例とエチオピアの公園づくりの経験が背景にある。</li> <li>・ウエールズは炭鉱が多くボタ山だらけになっていた。自然を再生しようと教師 3 人が 10ha の土地を借りて子どもたちと一緒に木を植え始めたのがアフア・アルゴード森林公園の端緒だ。その後、住民も参加して 30 年かけて森を再生した。今では 3 万 ha に広がり国立公園になっている。</li> <li>・エチオピア・シミエン山岳国立公園では公園長となったが、国情不安で国外を脱出した。道半ばで公園づくりを中止せざるを得なかったときのくやしさが未だに心の奥に残っていた。</li> </ul> <p>《日本の自然の魅力》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国土の森林面積は 67%、長野県では 80% と諸外国に比べて多い。動物、植物の種類が豊富なことに驚いた。アフア・アルゴード森林公園では 50 種類の樹種が、アフアの森では 80 種類にも上る。山菜は 137 種類だ。長野県で絶滅危惧種 30 種類確認された。日本の森は豊かだ。</li> <li>・森と人間が共生してきた多様な地域文化の豊かさに目を向けてほしい。</li> </ul> <p>《見守りながら手入れする》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフアの森になる前の森はうっそうとした森で、地元民も誰も近づかなかった。間伐して苗木を植えた。見守りながら手入れする人がいないと森は育たない。</li> <li>・日本の森が荒れた原因は燃料革命以降で、薪や炭などの燃料はガスや石油に代わり、建材は安い輸入材に転換していった。森を再生させることは大事なテーマだ。</li> </ul> <p>《アフアの森のプロジェクト》</p> <p>(5 センスプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に親しむ機会の少ない、身体に障害のある子、虐待や育児放棄で心に傷を負った子をアフアの森に招待し、子どもたちの心の成長を見つめている。</li> <li>・豊かな森とともに人々が心豊かに生活を育むことのできる社会、100 年後のビジョンだ。</li> </ul> <p>(震災復興プロジェクト基金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の被害を受けた東北の森を再生するお手伝いをしている。よみがえった森の癒しは大きな効果を生み出す。森の再生と心の再生の二つの視点がこのプロジェクトの目指すところだ。</li> </ul> <p><b>【質疑応答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生から「子どもたちと森に入って森の素晴らしさを感じてもらいたいが、どこから始めたらいいのか」、「森を再生させるコツについてどうやってきたのかその方法を知りたい」、「森に入ること</li> </ul>

に危険はないかと子どもの親たちが心配する。心配を取り除くアイデアはないか」などの質問があった。

・ニコル氏は「あなたがまず森に入ることから始めてはどうか」、「森をよみがえらせるためには長い時間と多くの手間がかかります。荒れた森の間伐を行い、樹木に栄養が行き渡り十分に日の光が当たるようにしました」、「森の中には危険がいっぱいある。けれども安全に過ごす方法も森の中でしか教えられない。健康な森で過ごすひと時が素晴らしいことを教えてほしい」と囁んで含ませるような丁寧な口調で答えていた。

・会場から「アフアの森にぜひ伺いたい」との希望に、ニコル氏は「いつでも連絡を待っている」として会場は和やかな雰囲気包まれた。

添付資料（写真）



目も耳もニコル氏に集中



C.W. ニコル氏



参加者全員で



若い世代から質問



夢は広がります



森の楽しさを子どもに  
どう伝える？



教壇を目指す学生から質問



客席埋まる盛況





受付風景



ポスター展示



書籍展示



学生の司会



質問者へマイクを運びます



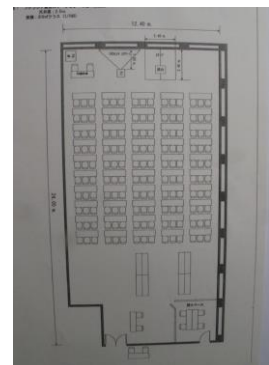
里山活動の先輩に尋ねる



フィールドはどこですか？



学生スタッフ



会場レイアウト